

平成29年5月定例教育委員会 会議録

- 1 開催期日 平成29年5月25日(木)
開会 午後1時30分
閉会 午後3時20分

- 2 開催場所 役場 2階 会議室

- 3 出席者名 委員長 諸橋 志津子
委員 原田 光雄
委員 宮下 静子
委員 不二井 悟史
委員(教育長) 布施 東雄

局長 菅谷 吉晴
局参事 泊 昌司
次長 荒木 秀人
係長 朝倉 恵子

4 議 件

- 報告第20号 穴水町学校給食共同調理場運営委員会委員の委嘱について
報告第21号 穴水町奨学生選考委員会委員の委嘱について
協議第8号 旅館業法第3条第4項に基づく意見について

5 議事の経過について

事務局の進行により、前会議録の承認を得た後、教育長から、各団体の新年度総会についての報告、穴水小学校読書活動文部科学大臣賞表彰についての報告、竹下先生より図書費寄贈についての報告、全国町村教育長定期総会についての報告、町スポーツ少年団結団式についての報告、奥能登社会教育振興会総会についての報告、小学校での英語教科化についての報告があり、会議録署名員に不二井委員及び布施教育長を指名し、承認されました。

審議に入り、報告第20号、報告第21号及び協議第8号について説明があり、質疑応答が行われ、承認及び決定されました。

次に、6月の定例教育委員会の開催期日を6月30日(金)午後1時30分と決め、閉会しました。

* 主な質疑・応答等について

5月 定例教育委員会議事録

ー 委員長挨拶 ー

今日はとても良い爽やかな5月の風が心地よく顔にあたりますが、学校の方ではもう6月の学校行事のお便りがきています。学校では様々な教育活動に向けて指導しているわけですが、学校管理運営計画を見せていただきますと、穴中スタイルの研究のあり方を求めてや、チーム穴小でというような学校ぐるみでしていくというベクトルの合わせ方が、3校とても合っていると思いました。先日の教育委員会連合会の研修の中でも新指導要領についてのことのルール説明がありましたが、現場の先生はあの文言をどう捉えているかということです。先の指導要領と今回の指導要領、次回の指導要領と生きる力がどうなっていったかというひとつのものを比べるだけでもかなりの研修力があるのではないかなと思いで聞いてきました。

さて、新聞紙上では食に関わる事案が少し出てきています。児童生徒に関わることなので、注意に注意を重ねて悪いことはないのですが、また共同調理場の方、職員一丸となって給食に注意力を注いでほしいと思います。

電話でお話があった件です。穴水中学校のテニスコートの横にある倉庫のことなのですが、危険なのでないかということでした。安全安心の部分でまた学校等を回られます時にはよろしく願いいたします。

では本日の定例教育委員会を始めさせていただきます。

ー 教育長報告 ー

年度初めということで各団体の総会が目白押しに行われています。

8日には、郡学校教育振興会の総会がありまして、諸橋委員長が出席されまして総会の議案を取りまとめたところでした。

9日には皆さんにも参加していただきました県教育委員会連合会総会が金沢でありました。

10日に穴水小学校の大間校長が町長に読書活動の文部科学大臣賞の表彰を受賞したことを報告いたしました。

その後、竹下先生がお父様が亡くなられて、穴水の各校の子ども達のためにと本の購入費として60万円のご寄贈をいただきました。毎年各学校へは50万円の図書購入費を配分しているのですが、プラス20万円になりますので、たいへん有り難いお話です。

11、12日に全国町村教育長会定期総会が東京でありました。午前中に総会、午後から講演会と各県から代表で3件の発表がありました。ここ3年くらいこのような形をとっていますが、私が印象に残っているのは、広島県熊野町の教育長の発表でした。180年の習字の筆の産地で女性の化粧用筆をなでしこジャパンに贈ったことで筆の町として有名になったそうです。熊野と言いますと和歌山県を想像しますが、書写の教育を低学年から行っていまして、最初は水で書く、筆使いがよくなったら墨で書くということを行っています。書写は姿勢が大事ということで、略して「PPG」で姿勢を正すということですが、Pは足はペッタン床の上、Pは背筋はピンと伸ばす、Gはお腹と背中にグーひとつで字が上手くなる。そういうことを漢字を教えながらやっていると結果的に字が上手くなるし、学力も上がるという発表を大変印象深く聞かせていただきました。日本書道協会等も大変注目しているそうです。また書写を教えるのに町費で先生を採用しその先生にやっていたらいいと思います。PPGは穴水でもすればと思います。

その後、穴水小学校で町スポーツ少年団結団式がありまして、子どもの数が減ってきていますので団員の数も自然に減少しつつあるなというなかでやっています、このように小学校からしていることで中学校でも頑張る。私は常に学力と部活は学校を活性化させる車の四輪ですと話しています、少数精鋭でもいいから頑張れという話をさせていただいていますが、ここ3～4年はこのような状態ですので、このところ続く子ども達の姿が見えるなと思っています。生徒たちは3年生になると卒業した3年生に負けられない、彼らよりもっといい成績を取ろうという団結力が出て頑張るのです。学力もスポーツもここ数年上がってき安定した力を出しているのではないかなと思っています。

また、奥能登社会教育振興会総会がありまして、県下でも町域を超えてそういう会があるのは奥能登だけだそうです。ここでは公民館の活動をメインにしていろいろ情報交換をしながら、これにも東海北陸大会等がありますのでそこへは揃って2市2町で出掛ける活動をしていますので、幹事を2年交替で行い活動しています。

先日の総会の文部科学省のお話の中にもありましたが、文部科学省は小学校英語の教科化に伴い、今日のニュースで時間数は70時間の内50時間は総合の時間を削ってもよいとしています、英語力をつけるにはどういう形がよいのか、研修会を増やしたり、採用試験に英語を増やしたりしていますが間に合うのか、学校だけに任せていてもできないこともありますので、教育委員会としてどのような形でバックアップをしなければならぬかといういろいろ考えなければならぬことが宿題としてありますので、またよろしく願いいたします。以上です。

諸橋委員長 皆さん、教育長のお話の中で何かありましたらご質問ください。
ごさいませんでしょうか。

「PPG」は低学年で行っていますよ。穴水小学校の参観でみました。先生方も研修に行きますと先取りして活かしています。

教 育 長 もうひとつ、7月13日に県の教育委員が穴水小学校、穴水中学校へ訪問に見えます。各校1時間程訪問し、意見交換等が行われます。近々では七尾市へ行っておられます。諸橋委員長は当日一緒をお願いしたいと思います。委員会制度が変わったということもあって、以前にも増して学校現場に入るようになってきていると思います。

諸橋委員長 穴水小学校、穴水中学校はいつ授業を見せても大丈夫ですよ。

— 議事 —

諸橋委員長 報告第20号、報告第21号、人事案件ですので、一括でお願いいたします。

事 務 局 長 報告第20号、報告第21号について説明

諸橋委員長 皆さん、承認願います。
続いて、協議第8号です。よろしく願いいたします。

事務局長 協議第8号「旅館業法第3条第4項に基づく意見について」説明

不二井委員 こういう場合は経営者等も関係するのですか。

諸橋委員長 今回は町内の方なので特段問題はないのではないのでしょうか。

事務局長 町外の方ではわかりませんのでね。

諸橋委員長 児童の登下校時には安全な配慮は必要かと思います。私ども古君でも農家民宿があり、修学旅行生が来ています。礼儀正しくていいねと話しています。

宮下委員 早朝等の騒音は大丈夫なのでしょうか。

事務局長 ここではそこまで話し合うことはないと思います。

原田委員 保健所の視点はどういう点なのでしょうか。

事務局長 17ページにありますとおり、「施設の清純な施設環境が著しく害されるおそれがないかどうかについて」とあります。法律がかなり古いのですが、風紀を乱す如何わしい施設かどうかという点ですね。

教育長 いろいろな人が見えますからね。宿泊施設も無いですし。

宮下委員 子ども達が下校してからその施設が使われるので直接は関係ないかとは思いますが、前を通る子ども達もいますね。

諸橋委員長 安心安全の配慮をお願いしたいです。

不二井委員 近所の人でない知らない人が出入りするのですから、注意は必要です。

原田委員 小さな子ども達ですので車の視界にも入らない場合もあるかと思います。

事務局長 子ども達に配慮した営業でということですね。

諸橋委員長 よろしいでしょうか。
準備されました案件が終わりました。その他へいきます。
いじめ・不登校です。

朝倉係長 (詳細説明)

諸橋委員長 他にありませんでしょうか。

ではその他の2番目、県教育委員会への「要望書」についてです。

教 育 長 （詳細説明）

諸橋委員長 委員の皆さん、町としましてぜひこれはというのがありましたらお知らせ願えればと思います。悉皆研修は本当に大変です。

教 育 長 私たちは一生懸命研修をしておりましたら全国トップの秋田県は研修を全然してなかったのです。田中教育長は精査していきたいとおっしゃっていました。

原 田 委 員 小規模校は大変です。

諸橋委員長 他にありませんでしょうか。
ではその他の3番目、児童の教育環境整備についてです。

事 務 局 長 （詳細説明）

諸橋委員長 昨年取ったアンケートをどのように活かしていくかということです。

教 育 長 先日、へき地教育振興会理事会へ行ってきました。へき地や複式学級を抱えている市町が集まるのですが、羽咋市が1市抜け、9市町になりました。加賀市、白山市では小規模校同士の統合を目指し、3～5年かけてやりましょうということでした。一方で志賀町のように8校を2つにし、大きな学校になり運動会が大変で我が子も分からないという状態だったそうです。ずっとこのままということはないので、時間をかけて話し合っていければいいかと思います。輪島は輪島で、大きい所を1つにして小さいところはどうするのかという問題があります。珠洲は珠洲で、一貫校にしても子どもがいない状態だということです。ある程度の人数があると加配もつけていただけますし、課題が沢山あります。時間をかけて話し合っていくしかありません。

原 田 委 員 問題は通学時間ですね。身体の小さな小学生が耐えられるかどうか。あと給食施設もありますのでね。

事 務 局 長 将来を見据えて考えていかなければなりません。あくまでも子ども達が主役ですので、良い状態で進めていきたいです。

教 育 長 志賀町は通学は40分以内で、コミュニティバスと路線バスを使用するということでした。いろいろな事例を出し合いながら話し合っていきたいです。

諸橋委員長 ではほかにありませんか。

宮 下 委 員 今日の新聞に夏休み期間を調整すると出ていましたがいかがなものでしょうか。

教 育 長 国がそのようにと出せばそうなりますが、今のところはそのようなことはありません。

原 田 委 員 親も休みでないと困りますね。

(途中省略)

諸橋委員長 では、6月の行事予定です。

荒 木 次 長 (6月行事予定について説明)
6月16日から29日まで道徳の教科書の展示を行います。

諸橋教育長 では次回の定例教育委員会の日程です。

(日程調整)

諸橋委員長 では、次回の定例教育委員会は、6月30日(金)午後1時30分から行います。
よろしく願いいたします。
他にありませんか。
以上、これで定例教育委員会を終わりたいと思います。
本日は、ありがとうございました。

以 上

穴水町教育委員会会議規則（昭和31年教育委員会規則第2号）第15条第2項の規定により、署名する。

会議録署名員

教 育 委 員

教育委員（教育長）
